



保育所だより



令和7年2月号
中部保育所
Tel.63-3221 090-5693-1233

暦の上では大寒を過ぎ立春を迎えますが、まだまだ寒い日が続いていますね。子ども達はひんやりした空気を肌で感じたり白い息を吐いたり、体で季節を感じながら過ごしています。

1月20日から、きりん・ぱんだ・うさぎ組がすもう大会を行いました。今年も家族の方と一緒に考えた素敵な『しこ名』が勢ぞろいしました。体と体をぶつけ合い精一杯力を出し、真剣に取り組んでいました。負けると悔しくて涙が出てしまう場面もありましたが、次の対戦までに気持ちを切り替えて相手に向かっていく姿に、心の成長を感じました。

今年度も2か月ほどとなりました。ご家庭と手を取り合い、お子さん一人一人の育ちをしっかりと支えながら、就学や進級を迎えられるように保育をしていきたいと思ひます。

保育目標～〇冬の遊びを楽しもう。

冷たい風や雪・氷に触れながら、この時期だからこそできる遊びの機会を逃さずに楽しみます。また、先月から興味を持って遊んでいるこま回し・かるた羽根つき・けん玉などの伝承遊びを年齢に合わせて体験できるように取り入れていきます。

氷を見つけたよ。



生活目標～〇身の回りを整え、気持ちよく過ごそう。

うさぎ・ぱんだ・きりん組は、自分の物やみんなで使う物を整理したり片付けたりすると、次は気持ちよく使えることに気付けるよう働きかけます。ひよこ・ことり・りす組は、“自分でやってみよう”という気持ちを大切にしながら、簡単な身のまわりのことを保育士と一緒にやります。

出雲大社に行ったよ

1/16(木)4・5歳児が出雲大社に初詣に行きました。電車では、川跡駅での乗り換えも経験しました。お参りをした後は、出雲歴史博物館も見学をし、弁当も食べました。

良い一年になりますように…



来たよ！
電車が来たよ！

すもう大会 きりん・ぱんだ・うさぎ組



のこったのこった！

お菓子をどうぞ。

おいしいね。

新年茶会
きりん・ぱんだ組

お知らせ・お願い

- *アートフェスティバルについて(1・2日)
5歳児きりん組の作品を出品しますので、ぜひご覧ください。詳しくは玄関のポスターをご覧ください。
- *わくわくデー「ありがとうの会」について(7日)
今年度お世話になった地域の皆様を招いて、楽しいひとときを過ごします。
- *ふれあいデー「ありがとうの会」について(14日)
今年度最後のはやさめ会員さんとの交流です。会員さんと一緒にお手玉やこままわしなどの伝承遊びを楽しんだ後、「ありがとうの会」をします。
- *箏鑑賞会について(20日)
出雲市芸術文化振興財団から、講師をお招きし、『箏と踊りミニ鑑賞会』を行います。保護者の方もご覧になれますのでぜひお越しください。(10時から)
- *集金について(20日)
年度末のため、今月は3月分の保護者会費を合わせて集金させていただきますのでよろしくお願い致します。

ご寄贈ありがとうございました
古タオル～保護者様

職員出張関係 ▽は午前 △は午後の研修
5日△平田高校フォーラム 2025～川瀬
6日△保育保健研修～竹内、角
15日△保護者連合会講演会～岩成、平野
15日▽久多美地区人権・同和教育研修会～竹内

2月の行事予定

- 1日(土)・2日(日) みんなのアートフェスティバル (於：平田本陣記念館)
- 3日(月) 豆まき会
- 3日(月)～7日(金) 身体測定週
- 4日(火) 弁当の日、保育所開放日
5歳児4施設交流保育(於：平田体育館)
- 6日(木) 修了記念撮影(きりん組)
- 7日(金) わくわくデー「ありがとうの会」
- 10日(月) 巡回相談
- 11日(火) 建国記念の日【祝日：休所】
- 12日(水) あいさつ運動
- 13日(木) あいさつの日(きりん組)
" なかよしデー(宝探し)
- 14日(金) ふれあいデー「ありがとうの会」
- 15日(土) 保護者会連合会講演会
- 18日(火) わくわくデー(坐禅体験：きりん組参加)
" クッキング(さつまいもパン)：ぱんだ組
- 20日(木) 誕生会・箏鑑賞会
" 集金日、避難訓練(火災：午睡起き)
- 20日(木)～21日(金) なわとび大会(ぱんだ・きりん組)
- 24日(月) 振替休日【休所】
- 27日(木) クッキング(ベビーカステラ)：ぱんだ組
- 28日(金) クッキング(スイートポテト)：きりん組
" 布団持ち帰り

ひよこ組
サザンカの花を触ってみました。

書初めをしたよ。
ぱんだ組

3月の主な予定

- 9日(日) ◆清掃奉仕(9:00～10:30)
第3回保護者会役員会
 - 11日(火) ◆きりん組親子お別れ会
 - 26日(水) ◆令和6年度修了式
 - 29日(土)・31日(月) ◆希望保育(当所にて)
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

伝承遊び



ことり組
かるたとり

うさぎ組
お手玉を何個積み上げられるかな？

きりん組
けん玉に挑戦！

りす組
福笑い

☆子育てのヒント☆

1/18(土)に「しまね“あそぼっ！”の会」事務局長 中田さんをお招きして『乳幼児の発達にスマホは役に立つ?!』と題して講演をしていただきました。子どもの発達とメディアについてお話を一部紹介します。

外遊びの減少がもたらすもの

～スマホへの早期からの長時間接触が続くと子どもの育ちに何が起るのか？～

- ① 足が育たない… 幼少期から小学校中学年のじきにしっかりと歩くことが必要。歩かない限り「足」は育たない。
- ② 目の劣化… 小さな平面画面を至近距離で長時間見つめることで、左右の視力差が大きくなる。平面画面(スマホ・パソコン・タブレット・テレビなど)を見ているときは利き目だけを使っている。
- ③ 体幹を含む筋肉や身体操作能力の低下… 日本の子どもの体力・運動能力は1985年がピーク
- ④ 五感が育たない… 五感(視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚)が育つ。

さあ、外遊びをしましょう！

「屋内で遊ぶ・スマホやタブレットを見る生活」と「外で遊ぶ生活」の違い

*子どもの受ける刺激の種類と量が違います。平面画面ではない立体的なものを実際に「つかむ・つまむ・握る」など触って確かめたり、「歩く・跳ぶ・傾く・回る・揺れる」など様々な動きを経験したりすることが大切です。

*陽を浴び、風にあたり、体を動かす。疲れると眠くなる。自然からの本物の刺激を受けることが大切です。

寒い時期は室内で過ごすことが多く、ついメディアを利用する機会が増えてしまうと思います。しかし、乳幼児期の今、たくさん自然に関わる実体験が大切です。子どもと一緒に外で遊び、寒さや風の音、でこぼこ道の感触などの実体験を体感して、メディア以外の楽しみをたくさん見つけてあげましょう。

